

バグダッド日誌(11月8日)

○ 部隊符号

- ・ 最近、迷彩服の着こなしも板についてきたと勝手に自負していた、私ですが、近頃米軍が実施している作戦に関して、「作戦図を十分理解していない」ことに気がきました。
- ・ 参考資料を宿舎で読み、いざ夜勤へ上番。まだ、作戦に関して話ができるレベルではないのに、R1曹(米軍:男性)に、つい話しかけてしまった……。

「この歩兵大隊は、街のこちら側に配置されているんですね？」(いいぞ、いいぞ)

R1曹:「そうですね……。」

「ところで、このグラフィックス(部隊符号)の符号の上についている数字は何ですか？」

R1曹:「この数字は……」(しばらく説明していたが、私の顔をみながら、話がかみ合っていないというか、この人はどうやらそういうレベルではないことに気付いた模様。)

- ・ その後、R1曹は、この指の意味は……と、ずーっと丁寧に部隊符号、作戦図について教えてくれました。アメリカ軍人の誠実さを感じると共に、陸自学校への入校を心に誓いました。(空自に戻れるのでしょうか…)

○ 管制塔は…

- ・ BIAFの管制塔の研修について、管制塔勤務の米空軍部隊の曹長(女性)と調整を実施中のこと。
- ・ 研修要領について調整しているが、一つ不安が…

「管制塔って、BIAOに一カ所だけ……？ ですよね？」

米軍:「一カ所だけです。」

「こんな形した……(身振りで手振りで確認) あれですよね？」

米軍:「私がエスコートするから、大丈夫。」

「よろしくお願いします！」

○ 国際貢献活動の統合運用

- ・ 陸上部隊の運用に関する理解が不足する空自LOと空軍の施設に関する理解が不足する陸自LO……、この状況に、海軍情報に加わると……国際貢献活動における「統合の道は険しい」と実感する今日この頃でした。